

事例3

< 事例概要 >

- ・ 急性虫垂炎で腹腔鏡下虫垂切除術を施行。デバイスの種類は不明。
- ・ 術中、出血少量で手術終了。術後1日、右下腹部痛を認めた。術後2日、右下腹部痛が持続、腹部膨満感あり、CTで消化管穿孔による腹膜炎を疑い、緊急開腹。小腸に穿孔を認め、部分切除術を施行したが、初回手術から4日後死亡。
- ・ 死因：汎発性腹膜炎。解剖無、死亡時画像診断（Ai）有。